

4 医療相談

窓口では、医療に関する様々な相談を受けている。

切り傷などで軽微なものは、消毒薬を塗布したり傷テープの支給で処置しているが、受診が必要な者には大阪社会医療センターに診療の依頼を行っている。また、冬季、インフルエンザの流行時などに、ポケットティッシュや簡易マスクの配布を行い、併せて衛生に関する啓発を行った。

2005（平成 17）年度は傷テープの配布 10,378 件、軽微な処置 574 件、ポケットティッシュの支給 12,480 件、診療依頼 7,614 件、歯科など医療センターに診療科目がない場合の他機関案内 692 件、救急車による搬送 15 件であった。（表Ⅱ-9）

5 労働者援助

(1) 短期宿泊援助

仕事に就くことができなかつたり、働いた賃金が受け取れないなどの事情で困っている労働者に対し、1967（昭和 42）年より宿泊と食事の提供を大阪自彊館（三徳寮）に依頼している。

2005（平成 17）年度は、相談数 1,941 件、措置依頼 1,328 件、宿泊件数 1,316 件であった。

別途、大阪府簡易宿所生活衛生同業組合の協力により、1999（平成 11）年 8 月から簡易宿所への無料宿泊紹介を行っている。2005（平成 17）年度は一日 6 名を限度に 692 件の紹介を行った。

(2) 疾病援助

困窮している労働者に対し、衣類、洗面セット、使い捨てカイロなど 28,010 件の援助を行なった。支給している衣類は、寄贈されたものを利用するとともに、下着類は購入している。2005（平成 17）年度の古着の寄贈は 10 件あった。

また、NHK 歳末たすけあい募金より、あいりん地区現地懇談会を通じ、下着・ティッシュ等の寄付をいただいた。

なお、冬季に配布したカイロは、購入したものの他、桐灰化学株式会社より 2 回にわたって 59 ケース（14,160 個）の寄贈を受けたものを合わせて配布した。

(3) 生活援助

就労・賃金受領・労災手続等を行うために必要な交通費に困っている労働者や、その日の食事代や宿泊費が不足している労働者に対し、実費程度の少額の金銭援助を行っている。

2005（平成 17）年度の相談数は 373 件で、措置は 161 件であった。（表Ⅱ-9）

(4) 労働関係相談・生活身上相談・その他の相談

「労働関係相談」は、就労に必要な事業所の住所・電話番号調べ等が 1,071 件、雇用保険の相談が 411 件であった。

「建設業退職金共済制度（建退共）」は、建設関係に就労する現場労働者の退職金制度で、

2005（平成17）年度は、建退共制度の案内267件、手帳作成相談185件、手帳作成手続援助（更新・再交付を含む）が51件あった。なお、手続援助は2000（平成12）年7月から行っており、累計で536名の労働者が手帳を手に入れている。

「生活身上相談」は、住民登録のための相談が730件あり、156件の請求手続を援助した。住民票の異動は、雇用保険手帳を作ることを動機に行われる場合が大半を占めているが、近年は高齢化を反映し、高齢者特別清掃登録や生活保護受給等に関連した手続きも増える傾向にある。

手続きの際には、郷里と長い間連絡を取らずにいたり、以前の住所地がハッキリしないなど、簡単に転出手続ができないこともしばしばである。また、請求しても長期間不在のため職権消除されていたり、本人証明の書類がないために、二度三度のやり取りを行うことがある。さらに、戸籍そのものが失踪宣告によって除籍されている場合は、復籍のため家庭裁判所へ手続きをする必要がある。本人の知らない間に、養子縁組を何度もされているという相談もあった。

健康保険の送付手続きは、遠隔地に出張している労働者が帰阪し、資格確認の手続きを行ったものの、取次ぎに一日かかるため、出張先へ保険証を送って欲しいという要望にもとづいたものである。2005（平成17）年度は88件あった。

「住宅相談」は220件にのぼった。従来から住宅相談の一つとして「単身者向けUR住宅（旧公団住宅）」への入居案内を行っているが、近年、住宅に関する社会的資源の問合せや、簡易宿泊所からアパートへの転居相談などが増えつつある。

「その他」は、センター業務の説明や他施設・機関に関する案内、「出張先の天候を知りたい」「爪切りを貸してくれ」など日常生活を補うこまごました要望のほか、飲酒者への対応790件を含め6,892件であった。 （表Ⅱ-10）

主な業務の歴年推移は、（図Ⅱ-3）のとおりである。

6 労働者福利厚生

労働者の文化、娯楽に資するため、9月8日（木）に府立淀川工業・工科高等学校吹奏楽部を招いて、萩之茶屋南公園（三角公園）で「たそがれコンサート」を開催した。約1,600名の労働者がつどい、懐かしのメロディーなどの演奏に憩いの一時を過ごした。なお、たそがれコンサートは1981（昭和56）年より実施され、府立淀川工業高等学校吹奏楽部の演奏は、1990（平成2）年から行われている。（平成元年は、雨天の為中止）

また、11月14日（月）には28名の参加を得て「将棋愛好者のつどい」を開催した。この「つどい」は1981（昭和56）年から開催しており、1992（平成4）年より日本将棋連盟の森信夫六段の指導を受けている。

地区労働者の福祉のため、年2回、シャワー室の無料開放を行っている。2005（平成17）年度は、夏は8月22日（月）～26日（金）の6日間（利用者1,049名）、冬は12月27日（火）・28日（水）と1月4日（水）～6日（金）の5日間（利用者835名）であった。

なお、無料開放時には、タオル・石けん・カミソリの給付を行っている。

7 広報・啓発活動

求人情報・労働関係の啓発・健康知識の普及を図るため、月刊で「センターだより」を2,500部作成し、事務所窓口や寄り場の中央詰所で配布している。また、「センターだより」を地域の関係団体に持参しながら地域情報を得るなど、広報紙を通じた交流も深まっている。

編集に当たっては労働者の声を多く掲載するとともに、労働者が親しみ易く、読み易い紙面作りに努めた。また、地区への来客者に「周辺案内」、夏を前に「熱中症」への警告、「建退共」や「労災」制度の啓蒙的チラシを適宜発行した。

年間の主要掲載記事は、(表Ⅱ-11)のとおりである。

また、仕事や生活に役立つと好評の『労働者便利帳』2006年版を12月に発行し、6,000部配付した。

2005年度(平成17年度) 医療、緊急措置相談状況

(表Ⅱ-9)

	医 療 相 談							緊 急 措 置 相 談												
	傷テープ	処置	ティッシュ等	診療依頼	他機関案内	救急車依頼	合計	短期宿泊(自彊館三徳寮)					簡宿紹介	疾病援助			生活援助			
								相談	応募	依頼	宿泊	返戻		衣類	洗面セット	カイロ	合計	相談	措置	返戻
4月	974	48	1,500	756	49	2	1,829	215	182	137	136	98	78	18	213		231	31	19	9
5月	943	40	1,400	795	61	0	1,839	252	203	133	133	84	63	24	194		218	39	19	11
6月	971	49	1,700	737	62	0	1,819	209	177	133	133	96	64	34	196		230	42	16	8
7月	776	48	800	629	61	1	1,515	160	132	115	115	114	73	37	190		227	29	12	7
8月	754	71	400	615	70	0	1,510	134	113	107	106	102	41	16	148		164	26	10	7
9月	800	63	380	608	49	4	1,524	132	107	99	99	78	63	39	162		201	25	5	0
10月	886	61	450	584	59	0	1,590	99	76	74	70	95	61	33	135		168	23	8	7
11月	957	48	650	593	54	2	1,654	127	110	99	96	78	48	36	145		181	36	17	8
12月	1,017	39	850	552	59	2	1,669	153	129	112	110	74	33	35	141	6,240	6,416	32	10	12
1月	793	20	1,040	623	58	4	1,498	156	125	109	109	107	56	16	162	10,080	10,258	28	12	10
2月	755	39	1,410	499	51	0	1,344	119	97	93	92	76	48	9	136	6,720	6,865	26	17	7
3月	752	48	1,900	623	59	0	1,482	185	150	117	117	84	64	31	180	2,640	2,851	36	16	7
年度合計	10,378	574	12,480	7,614	692	15	19,273	1,941	1,601	1,328	1,316	1,086	692	328	2,002	25,680	28,010	373	161	93
前年度計	9,851	493	7,400	8,032	819	17	19,212	2,335	1,885	1,279	1,268	992	630	636	1,904	25,020	27,560	541	166	84
前年度比	5.3%	16.4%	68.6%	-5.2%	-15.5%	-11.8%	0.3%	-16.9%	-15.1%	3.8%	3.8%	9.5%	9.8%	-48.4%	5.1%	2.6%	1.6%	-31.1%	-3.0%	10.7%
前々年度計	10,518	385	14,900	9,093	1,020	23	21,039	2,533	1,962	1,410	1,394	1,046	700	653	2,110	19,620	22,383	503	130	58
前々年度比	-1.3%	49.1%	-16.2%	-16.3%	-32.2%	-34.8%	-8.4%	-23.4%	-18.4%	-5.8%	-5.6%	3.8%	-1.1%	-49.8%	-5.1%	30.9%	25.1%	-25.8%	23.8%	60.3%
年度計画		12,000	12,000	8,000	840					1,400			700	3,000	20,000	23,000		160		

※ 医療相談の合計には、ティッシュは含まれていない。

2005年度（平成17年度）労働関係、生活身上相談状況

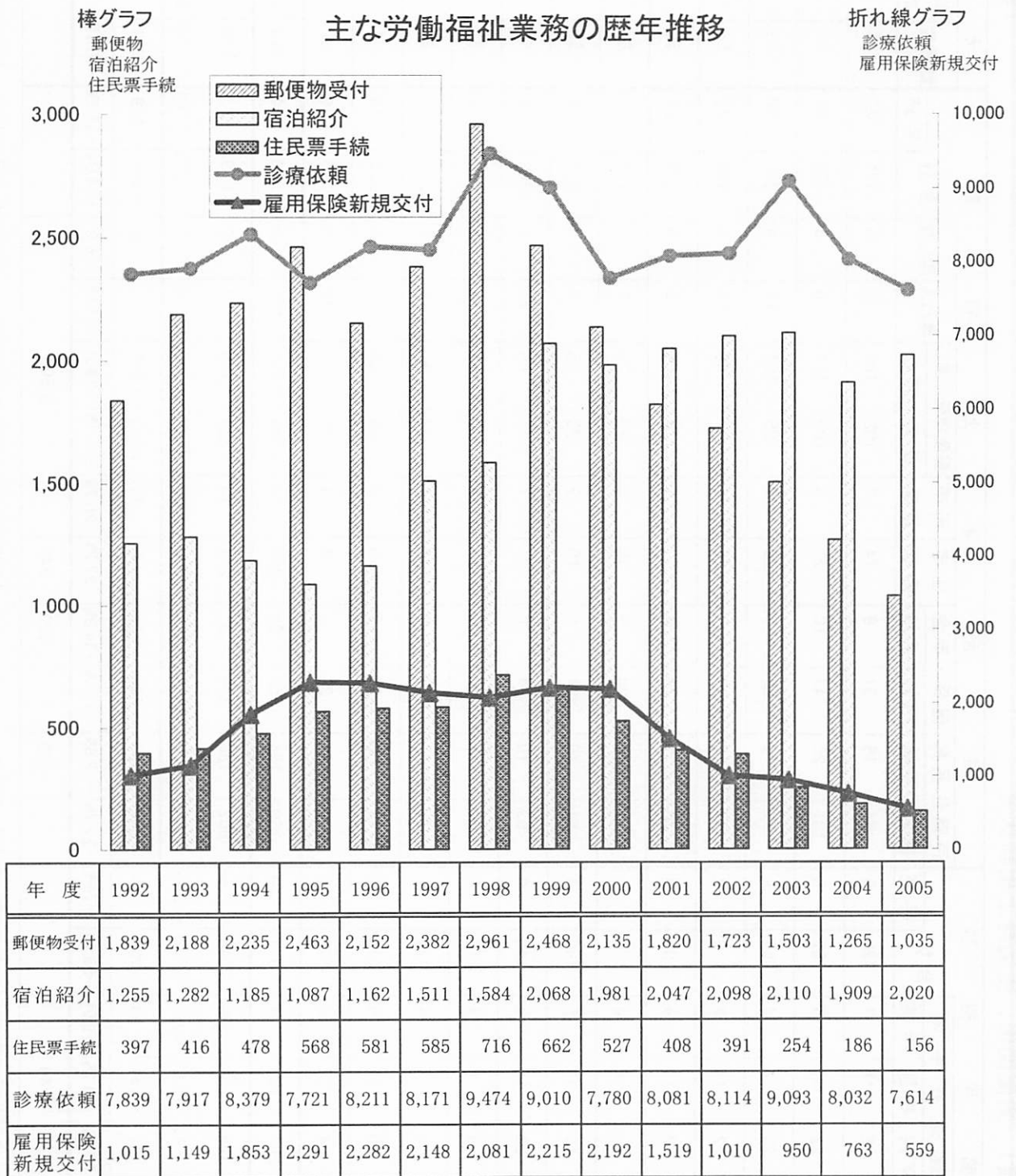
（表Ⅱ-10）

	労働関係相談								生活身上相談											その他			
	就労 関係	雇用保険		建退共手帳		合計	合計 手続	戸籍住民票		健保・年金		住宅 相談	所得 証明	郵便物受け渡し		尋ね人	落し物	合計	合計 手続	飲酒者	総合 案内	その他	
		相談	手続	案内	相談			手続	相談	手続	相談			手続	受付								渡し
4月	95	42	3	26	18	3	181	6	64	15	31	8	14	0	102	105	0	5	321	23	66	204	326
5月	100	48	1	22	17	5	187	6	101	25	47	10	21	3	100	111	3	3	389	35	68	225	328
6月	95	35	0	23	14	4	167	4	77	13	29	7	29	2	95	101	13	4	350	20	73	230	341
7月	99	35	0	22	14	2	170	2	57	16	33	7	21	1	84	66	10	8	280	23	56	204	382
8月	105	39	2	32	19	4	195	6	78	21	24	4	17	1	116	124	8	5	373	25	55	187	341
9月	82	38	1	17	16	4	153	5	52	5	29	7	15	0	78	79	17	5	275	12	64	177	304
10月	95	35	0	17	13	5	160	5	54	10	34	8	10	2	83	85	6	3	277	18	51	195	287
11月	75	30	4	23	16	5	144	9	53	10	24	8	21	1	72	69	21	2	263	18	68	185	281
12月	71	22	2	15	8	4	116	6	41	5	20	7	15	4	75	88	4	5	252	12	82	179	299
1月	76	26	2	16	11	4	129	6	41	7	18	4	18	1	87	91	13	2	271	11	61	176	296
2月	77	27	0	20	12	5	136	5	43	8	25	10	13	0	68	65	6	2	222	18	64	159	296
3月	101	34	4	34	27	6	196	10	69	21	36	8	26	4	75	67	14	4	295	29	82	179	321
年度合計	1,071	411	19	267	185	51	1,934	70	730	156	350	88	220	19	1,035	1,051	115	48	3,568	244	790	2,300	3,802
前年度計	1,381	636	16	392	239	100	2,648	116	902	186	396	97	242	13	1,265	1,155	44	72	4,089	283	775	495	4,642
前年度比	-22.4%	-35.4%	18.8%	-31.9%	-22.6%	-49.0%	-27.0%	-39.7%	-19.1%	-16.1%	-11.6%	-9.3%	-9.1%	46.2%	-18.2%	-9.0%	161.4%	-33.3%	-12.7%	-13.8%	1.9%	364.6%	-18.1%
前々年度計	1,476	771	13	337	149	63	2,733	76	1,009	254	508	135	173	15	1,503	1,368	51	65	4,692	389	879	-	5,584
前々年度比	-27.4%	-46.7%	46.2%	-20.8%	24.2%	-19.0%	-29.2%	-7.9%	-27.7%	-38.6%	-31.1%	-34.8%	27.2%	26.7%	-31.1%	-23.2%	125.5%	-26.2%	-24.0%	-37.3%	-10.1%		
年度計画	1,800				240					180		120	240		2,600								

※ 建退共手帳作成手続は、更新・再発行を含む。

※ ①2004年11月より総合案内を計上。②2003年のその他は、総合案内を含む数。

(図Ⅱ-3)



〈注釈〉 郵便物受付とは、生活身上相談の郵便物を受理した件数
 宿泊紹介とは、緊急措置相談による短泊依頼数。1999年以降は、簡宿紹介数との合計数
 住民票手続とは、生活身上相談の住民票手続件数
 診療依頼とは、大阪社会医療センターへの診療依頼券の発行枚数
 雇用保険新規交付とは、あいりん職安が発行した、雇用保険被保険者手帳の新規交付数

2005(平成17) 年度 センターだより主要掲載記事一覧

(表Ⅱ-11)

月	番号	1 面	2 面
4月	359	技能講習案内 特掃登録案内	阿倍野防災センター訪問 「歴史発見ウォーク」報告
5月	360	広がっている建退共 (A3版) 特掃登録者数	市町村合併で俺の住民票は? 健康豆知識⑧腎ゆ (体調を整える)
6月	361	新世界でロケした映画 特掃登録者の状況、注意事項	災害復旧で…… 労災相談の案内 「あずかり物あります」相談係まで
7月	362	一晩泊まれます センター事業への協力ありがとう 森先生の詰め将棋 (連載開始)	事業所懇談会報告 熱中症に注意 市民健診のおしらせ
8月	363	戦後60年、私の戦争体験 ハトにえさをあげないように たそがれコンサート案内	アルコール依存症回復ロードマップ アスベストは身近な脅威 氏名・住所・戸籍を悪用?
9月	364	ホームレス就業支援センター発足 就労支援施設いろいろ	たそがれコンサート報告 図書館にいこう
10月	365	アスベスト問題特集 (A4版4頁) 「将棋愛好者の集い」案内	
11月	366	アスベスト除去現場レポート	将棋愛好者の集い報告 センター窓口案内 (図示)
12月	367	地域貢献業務「新たにスタート」 (就業支援センター) べんりちょう配布案内 南港臨泊案内	「本当は怖い高血圧」 年未年始関係機関窓口案内 相談係からのお願い
1月	368	年賀状 べんりちょう配布案内	理事長挨拶 クロスワード
2月	369	みんなの初夢 事業所状況の調査報告	紙芝居グループ「むすび」 クロスワード回答と当選者
3月	370	2006年度特掃登録案内 (さし絵)	国際化する簡宿

(常設記事)

- ・ 求人情報・技能講習案内
- ・ 建退共手帳預かっています
- ・ 投稿・釜ヶ崎日誌
- ・ 『カマヤン』・結核検診結果
- ・ およびだし・たずねびと

●号外

- (4月20日)センター周辺案内
- (7月20日)熱中症に注意!
- (8月20日)たそがれコンサート案内
- (11月1日)将棋愛好者の集い案内



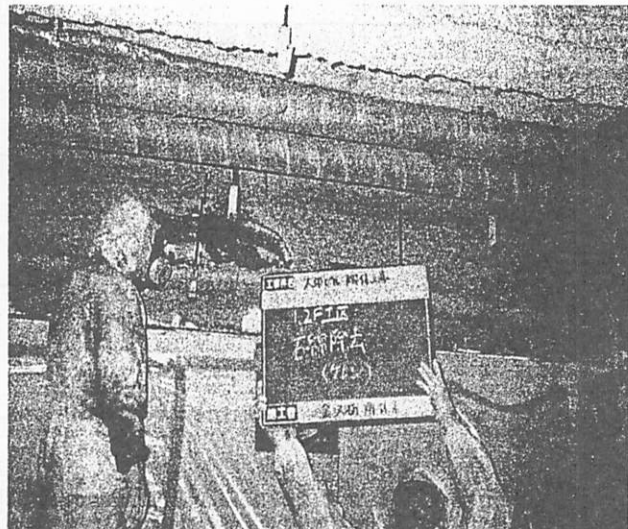
センターだより

第366号
2005年11月15日発行
(財)西成労働福祉センター
大阪市西成区菟之茶屋 1-3-44
・06-6641-0131

金沢市内から車で20分ほどの増改築に伴う現場と、本格的な解体現場の二ヶ所を案内してもらおう。

専門チームで

先月号で特集した「アスベスト」現場を何とか取材できないものかと登録業者に打診してみた。幸運にも取材に応じてくれる業者が現れた。石川県で手広く解体業を営む金沢斫解体業である。

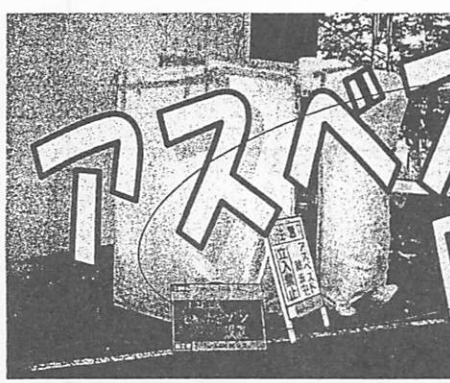


アスベスト除去現場は写真のように完全密封されていて、その現場内に入ることは許されない。

話を聞くうちに両現場ともアスベストとは関係ないことが分かり、ちょっと戸惑った。案内者によると、アスベストの現場は数ヶ所存在するがそれらの現場は事業所内で特別に訓練さ

除去と密閉

れた専門チームのみがかかわっているらしい。依頼主から解体注文があると社員が見積もりに出かけ、アスベストの除去が必要な場合には特別チームを派遣するそうだ。



アスベスト除去は完全密封!

アスベスト除去現場に関わる手順を示す写真を見せてもらった。掲載写真は事業所の好意で転載したものである。



根に使われたスレートの解体などである。スリート内にアスベストが混入されているがすぐには飛散しない。この場合は水を充分にかけて、湿らせ飛散を防ぐだけでいいそうだ。

もうひとつは「吹きつけたアスベストが露出した」現場の除去作業で、この場合は写真のように完全に現場をおおひ、他への飛散を防ぎ、防護服・防塵マスクで作業員も完全に保護される。

作業後アール除去室でアスベストの残存物を除去、使用した防護服等は直ちに廃棄される。このような設備と備品が完備され、完全に密封された現場に酸素を送り込むというよう

技能講習事業の科目と日程			
講習科目	受付・選考日	人数	講習日程
アーク溶接 特別教育・3日間	11月24日(木)	20人	12月9日(金)~11日(日)
車両系(整地ほか用) 大特免許所持者は対象外 5日間	11月29日(火)	15人	12月14日(水)~18日(日)
玉掛 3日間	12月8日(木)	30人	12月19日(月)~21日(水)
大型特殊自動車運転免許 普通運転免許所持者 58才まで 4日間	12月15日(木)	各4人 5組	講習開始日は(各・金曜日) 1月6日/13日/20日/27日 2月3日
大型自動車運転免許 普通運転免許 取得後2年以上経過・58才まで(但し、オートマチック限定を除く) 13日間	12月20日(火)	各5人 4組	講習開始日は(各・土曜日) 1月7日/14日/21日/28日

先生の 詰め将棋 (五手詰) 持駒 銀

9	8	7	6	5	4	3	2	1
								飛
								王
								香
								角
								馬
								歩
								兵
								卒

答えは裏面に掲載

10月の求人数		対前月増減比	前年同月増減比
現金(日払い)	65,435名	7.3%	7.5%
契約(延べ数)	45,660名	-7.0%	0.0%
センター窓口	7,807名	-17.4%	25.7%
高齢者清掃	5,275名	-1.5%	-17.5%

求人情報

10月になってようやく現金仕事が出てきた。しかし、事業所によっては工期も短く先行きが不安であることも聞く。同時に、多くの事業所からは職人層が高齢化し、なかなか手がでかれないとの苦情もよく聞かれる。通年ならこの状況が年末まで続くのであるが、今年は一概には言えないとの事業所の戸惑いも聞かれる。

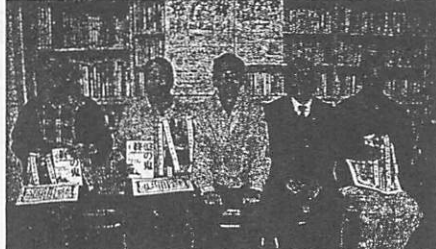
ただ、公共事業の抑制がつづくなかではあるが、ほちほち舗装工事も増えるきざしが見られる。

28名がわきあいあいに！



11月14日
第25回恒例の『将棋愛好者のついで』が

28名の参加で行われ、会場となった新宮文庫では、わきあいあいに対戦が進み楽しいひとときを過しました。



指導をお願いした森 六段の感想
楽しい雰囲気、いい大会でした。一回戦で退くのはつらいでしょう。次回からは敗者復活戦を組み込んでほしいかな。

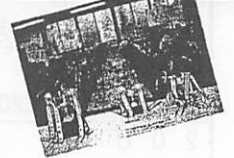
将棋愛好者のついで！！

《クラス別優勝者とコメント》

- A級優勝・西田 博さん
「ひさびさに優勝できて本当にうれしい。決勝相手とはよくやっていたが、いつもは私が分が悪い、今日は逆転勝ちできた」
- B級優勝・佐川 昇三さん
「こういう大会は初めて参加した。勝てたのは運が良かったから。緊張するけど、面白いので、また参加したい」
- C級優勝・坂元儀太郎さん
「初めて優勝できて、とても嬉しかったです。私は終盤の詰めがいつも甘い、今日も苦しかったです」



8人の方が「多面打ち」で、森先生に対局、指導していただきました。



カマヤん -366- **あひら**

野宿生活者のための青空カニッパ

健康の秘密はこのカニッパ

血行をよくして、血をきれいにする

みはさん、もて愛ひましょ

センターの窓口案内

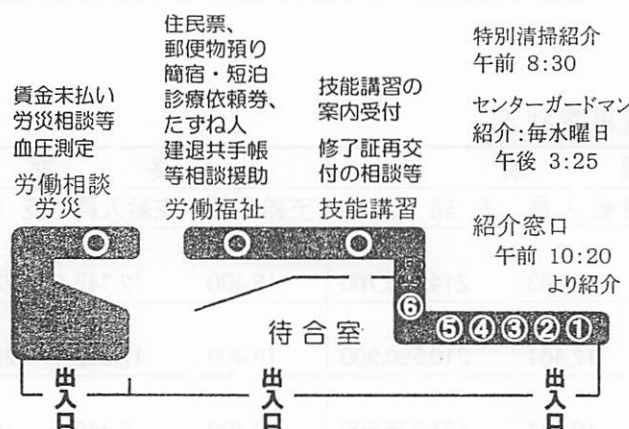
3階事務所【業務日・時間・内容】

(日曜・祝日は休みです)
月曜日～金曜日：午前9時～午後5時30分 土曜日：午前9時～12時
屋休・会議のため下記時間は閉めています。
月・火・木・金曜日：昼12時～1時 水曜日：昼12時～2時



1階詰所

午前6～7時(日曜日を除く)
業務内容
現金求人紹介・求人ブラカード発行等(職人・運転手、等)
○ 医療センターへの診療依頼券の交付(月～金)
○ 傷テープ支給、他



結核検診

あいりん労働福祉センター北側で結核検診を受けた下記番号の方は特に注意を要します。医師による無料診断を行いますので、連絡して下さい！

《検診番号》
【11月分】845/847/904 909/920
【7月分】487/561/569
【連絡先】
大阪市保健所分室(更生相談所3階)
電話6632-2600
次回検診 12月6日

詰将棋の回答

●1三銀〇2三玉 ●1二飛成
〇1四玉 ●2四銀成まで。
「週刊現代」連載第一回の作。●1三銀〇2三玉で上部に抜けそうだが、●1二飛成から●2四銀成がタイムリミットな手段で、両王手の詰み形となる。銀を成るのがミソだ。

- 赤司 文彦 西村 翼夫
井上 英吉 西岡 直人
石原 桂次郎 花岡 久貫
坂倉 富男 浜川 英一
酒井 謙介 藤原 竹彦
渋谷 良雄 山下 満彦
貴英 一 山中 重紀子
田井 進 山本 正義
田窪 進
- 山 西 64
三 谷 63
松 本 55
松 下 66
初 村 60
野 口 64
相 屋 83
下 地 55
神 崎 56
長 城 58
植 村 54
井 原 50
伊 礼 45
- 伊礼 栄輝 (沖縄)
井原 哲男 (長野)
植村 ヒトシ (大阪)
長城 論 (沖縄)
神崎 英樹 (大阪)
相屋 正男 (島根)
下地 俊男 (山口)
野口 晃樹 (京都)
初村 英樹 (福岡)
松本 隆正 (大分)
松谷 博文 (和歌山)
山西 圭介 (兵庫)
- 64 63 55 66 60 64 83 55 56 58 54 50 45 62
- ()内は出身地、年齢(敬称略)
【6月1日～11月10日受付分】

たずね人

10/1 アスベスト公開学習会
10/14 演芸の夕べ(あいりん会主催)
10/30 野宿生活者いっせい健康&生活相談統一行動
(大阪市内北部)

雇用保険業務取扱状況【あいりん労働公共職業安定所】

(表Ⅱ-12)

年度	項目	新求職者数	規 則	年度末有効求職者数	保険金給付実人員 (各月平均)	給付延べ日数
2000(平成12年)		2,192		14,062	9,726	1,343,017
2001(平成13年)		1,519		12,710	9,397	1,311,069
2002(平成14年)		1,010		10,491	8,224	1,149,711
2003(平成15年)		950		9,027	7,067	991,085
2004(平成16年)		763		7,356	5,632	780,987
2005(平成17年)		559		5,696	4,322	590,184

健康保険取扱状況【玉出社会保険事務所】

(表Ⅱ-13)

年度	項目	被保険者手帳				年度末有効手帳	受給資格者証				受給資格 確 認	傷病手当 件 数
		新規	更新	再交付	計		新規	更新	再交付	計		
2000 (平成12年)		1,203	5,137	830	7,170	7,301	825	4,734	627	6,186	43,480	350
2001 (平成13年)		911	4,810	676	6,397	6,676	609	4,442	543	5,594	40,954	326
2002 (平成14年)		549	4,039	520	5,108	4,957	476	5,491	431	6,398	33,371	257
2003 (平成15年)		491	3,352	372	4,215	4,043	331	2,779	291	3,401	29,031	197
2004 (平成16年)		351	2,641	347	3,339	3,152	260	2,145	261	2,666	21,897	122
2005 (平成17年)		249	1,989	234	2,472	2,262	193	1,711	193	2,097	16,936	93

日雇労働者福利厚生措置事業状況

(表Ⅱ-14)

年度	項目	夏 期			冬 期			合計支給総額
		支給金額	支給人員	支給総額	支給金額	支給人員	支給総額	
2000 (平成12年)		16,900	12,683	214,342,700	18,400	12,749	234,581,300	448,924,300
2001 (平成13年)		16,900	12,461	210,590,900	18,400	12,012	221,020,800	431,611,700
2002 (平成14年)		16,900	10,724	181,235,600	18,400	9,840	181,056,000	362,291,600
2003 (平成15年)		16,900	8,948	151,221,200	18,400	8,401	154,578,400	305,799,600
2004 (平成16年)		16,900	7,516	127,020,400	18,400	7,208	132,627,200	259,647,600
2005 (平成17年)		0	0	0	0	0	0	0

Ⅲ 施設管理運営事業

1 日雇労働者福祉施設の受託経営

日雇労働者の就労斡旋並びに福祉の向上を目的に建設された、あいりん労働福祉センターの管理運営を大阪府から受託している。

受託事業の内容は、労働施設の機能を維持すること及び福利施設の経営である。

労働施設の具体的な機能としては、就労斡旋施設や日雇雇用保険・健康保険認定事務のための、労働者の待合施設としての機能の維持である。

福利施設の運営に関しては、食堂・売店・理髪店・シャワールームなどの経営委託の他、小間割売店への施設貸付業務を行い、低廉で行き届いたサービスがされるよう委託業者等の指導を行うことにより、施設利用労働者の福利厚生を図った。(表Ⅲ-1～2)

(1) 施設管理業務

あいりん労働福祉センターのシャッターの開閉業務、娯楽施設の適正な利用、受電設備等の維持管理、防火管理、衛生管理、施設内の秩序維持、場内指導等の日常業務を適正に行い、日雇労働者福祉施設の機能維持を図った。

管理室を訪問した労働者 月平均 124名

(2) 福利施設事業者等への指導

食堂・売店・シャワールームや理髪店等の委託業者及び小間割売店の業者に対して指導を行い、施設利用労働者の福利厚生向上を図った。

食堂・シャワールーム等の委託業者 5業者 7店舗
小間割売店の業者 17業者 18店舗

(3) 環境美化業務

あいりん労働福祉センターの環境美化を図るため日常清掃、消毒、放置自転車の整理、落書きの始末等を行った。

放置自転車の整理 日平均 98台
自転車の処理(撤去) 年間 189台
落書き 月平均 6件

(4) 事故対策業務

シャッター閉鎖時の妨害・暴行傷害行為への対応、焚火の始末、設備等破損の修復、便所・下水の詰まり等への対応措置を行った。

職員への業務妨害・暴行傷害 年間 160件

(5) 労働者救護業務

あいりん労働福祉センター内において負傷・疾病労働者の救護や泥酔者の緊急保護を行った。

月平均 6名

2 あいりん労働福祉センター特別清掃事業

あいりん労働福祉センターの環境美化と、就労機会の減少している地区高年齢日雇労働者の就労機会の確保を図るため、特別清掃事業を実施した。

月平均 600名
(表Ⅲ-3)

2005年度（平成17年度）

あいりん労働福祉センターにおける事案の発生と措置状況

（表Ⅲ-1）

事案の内容	年間数	月平均
負傷者・病人の救助	77名	6名
盗難事件の措置	2件	件
変死者の措置	1名	名
消火活動・焚火の始末	33件	3件
場内放置自転車の処理（撤去）	189台	16台
落書きの始末	66件	6件
シャッター閉鎖時の妨害 職員に対する暴行・傷害	160件	13件
泥酔者の連れ出し	11,534名	961名
設備等の破損	132件	11件

2005年度(平成17年度)あいりん労働福祉センター利用状況

(表Ⅲ-2)

施設区分	施設委託業者(5業者7店舗)		小間割売店(17業者18店舗)	
	利用延人数	営業日数	利用延人数	営業日数
4月	64,630	206	26,282	351
	64,694	171	27,398	329
5月	68,461	179	24,443	341
	63,392	156	25,224	331
6月	82,036	211	26,362	360
	50,846	177	23,449	338
7月	76,161	197	24,914	346
	75,158	162	23,016	332
8月	78,294	210	26,751	331
	69,826	177	25,780	328
9月	67,833	184	26,491	345
	68,665	164	27,152	332
10月	76,443	193	28,503	333
	72,291	169	28,246	338
11月	68,685	196	27,830	330
	66,990	163	26,825	329
12月	51,211	184	27,279	324
	50,839	149	25,389	322
1月	59,282	169	25,006	298
	57,683	148	23,423	297
2月	66,697	155	24,462	308
	60,658	157	24,756	297
3月	77,481	178	30,016	342
	60,226	175	26,830	318
計	837,214	2,262	318,339	4,009
	761,268	1,968	307,488	3,891
前年対比	-9.1%	-13.0%	-3.4%	-2.9%

※ 上段は平成16年度

2005年度(平成17年度)

あいりん労働福祉センター特別清掃事業作業員就労状況

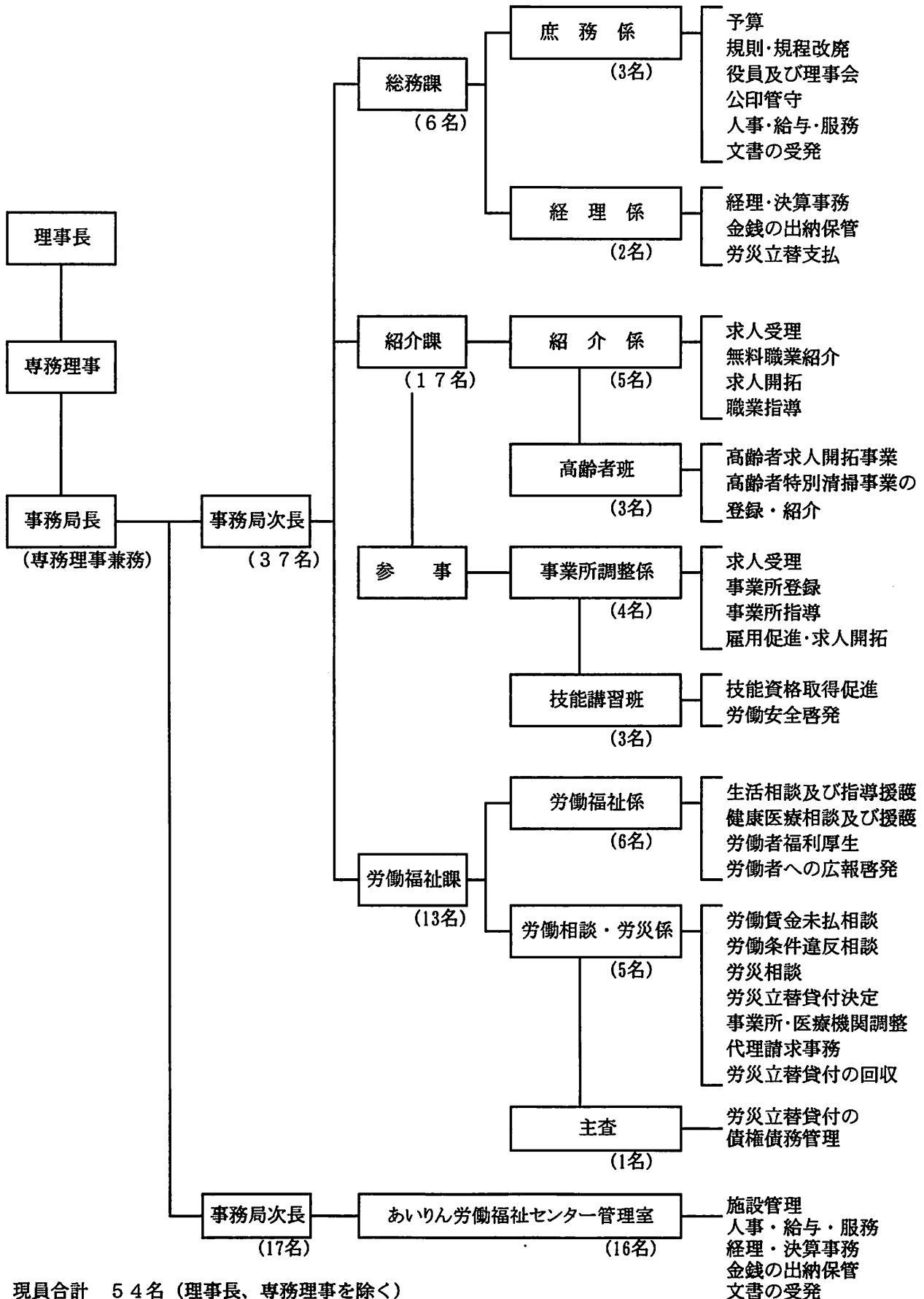
(表Ⅲ-3)

	就 労 者 人	不 就 労 者 人	合 計 人
4 月	599	1	600
5 月	618	2	620
6 月	598	2	600
7 月	619	1	620
8 月	619	1	620
9 月	599	1	600
10 月	618	2	620
11 月	596	4	600
12 月	598	2	600
1 月	558	2	560
2 月	558	2	560
3 月	620	0	620
合 計	7,200	20	7,220
前年度	7,169	51	7,220

組 織 図

平成18年4月1日現在

(分 担 事 務)



現員合計 54名 (理事長、専務理事を除く)

沿 革

1961 (昭和 36) 年 8 月 1 日	釜ヶ崎事件
1961 (昭和 36) 年 9 月 1 日	大阪府労働部西成分室開設
1962 (昭和 37) 年 9 月 28 日	無料職業紹介事業許可 (労働省収職第 1420 号)
1962 (昭和 37) 年 10 月 1 日	財団法人西成労働福祉センター設立
1962 (昭和 37) 年 12 月 17 日	第 1 回事業主懇談会
1963 (昭和 38) 年 6 月 10 日	求職の登録制度開始
1964 (昭和 39) 年 9 月	日雇労働者健康保険加入手続き事務開始
1965 (昭和 40) 年 4 月	日雇労働者失業保険加入手続き事務開始
1966 (昭和 41) 年 4 月 1 日	労災立替貸付業務開始
1966 (昭和 41) 年 6 月	釜ヶ崎を「あいりん地区」と呼称
1970 (昭和 45) 年 10 月 1 日	あいりん総合センター開所 (事務所移転)
1970 (昭和 45) 年 12 月 30 日	求職の登録制度廃止
1972 (昭和 47) 年 8 月 1 日	大阪府労働部に特別対策室設置
1974 (昭和 49) 年 6 月 28 日	事務局組織改正 (3 部制を 4 課 6 係制に) 労働相談窓口専門化
1975 (昭和 50) 年 8 月	日雇労働者福利厚生措置、財団で取扱開始
1976 (昭和 51) 年 11 月 1 日	事業所登録制度始める
1977 (昭和 52) 年 11 月 28 日	第 1 回就労正常化促進週間実施
1978 (昭和 53) 年 1 月 30 日	「センターだより」創刊
1978 (昭和 53) 年 6 月 12 日	事務所内に玉出社会保険事務所窓口開設
1980 (昭和 55) 年	「労働者便利帳」発行
1981 (昭和 56) 年 3 月 5 日	「将棋愛好者の集い」を開催
1981 (昭和 56) 年 6 月	窓口紹介、集中公開方式始める
1981 (昭和 56) 年 9 月 3 日	第 1 回たそがれコンサート開催
1983 (昭和 58) 年 5 月 18 日	事務局組織改正 (4 課 8 係) 事業所係、労働相談係設置
1989 (平成元) 年	日雇 (現金) 求人数センター発足以来最高の年に
1991 (平成 3) 年 4 月 1 日	事務局組織改正 (3 課 6 係 2 班)
1993 (平成 5) 年	技能講習 (ガス溶接、アーク溶接) 開始
1994 (平成 6) 年 11 月	特別清掃事業実施 (大阪府・市)
1995 (平成 7) 年	技能講習 [車両系 (整地、解体)] 開始
1997 (平成 9) 年 4 月 1 日	事務局組織改正 (3 課 6 係 2 班) 紹介課高齢者班設置、労働福祉課労災係管理班廃止
2000 (平成 12) 年 4 月 1 日	あいりん地区日雇労働者厚生事業開始
2000 (平成 12) 年 4 月 13 日	事務局組織改正 (3 課 6 係 3 班) 労働福祉課労災係労働安全班設置
2001 (平成 13) 年 4 月 1 日	事務局組織改正 (3 課 6 係 2 班) 紹介課事業所調整係技能講習班設置、労働福祉課労働 相談・労災係設置、紹介課事業所調整係労働相談班 廃止、労働福祉課労災係及び労災係労働安全班廃止
2001 (平成 13) 年 6 月 29 日	厚生労働省から日雇労働者技能講習事業を受託
2001 (平成 13) 年 11 月 1 日	あいりん労働福祉センター管理室を移管統合

守 ろ う 人 権

明 る い 社 会

経 験 豊 か な 労 働 力

高 齢 労 働 者 の 雇 用 は セ ン タ ー へ

財団法人 西成労働福祉センター

〒557-0004 大阪市西成区萩之茶屋一丁目3番44号

求 人 : 06-6632-3200 高 齢 者 班 : 06-6633-7998

技 能 講 習 : 06-6641-0325 (技) FAX : 06-6641-0320

労 働 福 祉 : 06-6641-0296 相 談 労 災 : 06-6634-6535

総 務 : 06-6641-0131 F A X : 06-6641-0297

管 理 室 : 06-6632-1552